

国際支援とリサイクル、一石二鳥の効果を生み出す学校ぐるみの活動

まつやま
NEXT GENERATION

～笑顔を広げ未来へつなげることも大使～

松山市立新玉小学校
松本 拓隼さん

新玉小学校は2011年、四国初のユネスコスクールに認定されました。学校ぐるみで世界の子どもたちを幸せにする活動に力を入れています。その一つがベットボトルキャップの回収。これにより困っている子どもにワクチンが打て、リサイクルを促進することができます。このほか難民キャンプで暮らす人に向けた服の回収、モザンビーク支援のためのバザーなど、いずれもSDGsにもつながる有意義な活動としてみんなで力を入れています。



5



より優しく、より強い まつやまへ
一人でも多くの人を笑顔に

緑の映える快適なまち

環境・都市



さらなるごみの減量・リサイクルの促進

脱炭素・循環型まちづくりを推進

脱炭素社会の実現に向けて、太陽光発電システムや住宅用蓄電池、電気自動車などの導入を支援するほか、太陽光発電を生かし電気自動車のカーシェアリングを実施するなど、温室効果ガスの削減を推し進めています。また、さらなるごみ減量のため、生ごみを「使いきり」「食べきり」「水きり」の3つの工夫で減らす「生ごみ3きり運動」を呼びかけています。特に、会食時の「3010(さんまるいちまる運動)」やフードドライブ活動の実施を呼びかけるなど、食品ロスを減らす運動を広げています。

松山方式で塩類リサイクル

平成29年から、横谷埋立センターの水処理で発生する塩類を原料に消毒剤(エコ次亜)を製造し、下水処理場で処理水の消毒に使用しています。連年の塩類リサイクルシステムは、日本初の取り組みで松山方式と呼ばれ、令和元年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞しました。



横谷埋立センター エコ次亜設備

協働でまちなかの賑わいを再生

中心市街地活性化

民間が行う湊町三丁目C街区地区、一番町一丁目・歩行町一丁目地区の市街地再開発を支援しています。国の都市再生緊急整備地域を活用して、民間主導の都市開発を促します。地権者、地方公共団体、事業者が連携協力して再開発を進め、魅力的な都市機能を高めるなど、コンパクトシティを推し進めます。また、全国街路事業コンクールで最高位の国土交通大臣賞を受賞した花園町通りでは、リニューアルした道路空間を有効に活用し、賑わいを創り出しています。地元商店街などが日曜市

JR松山駅周辺整備

や産直市を定期的で開催するなど、市民や事業者などと協働でまちづくりを進めています。

JR松山駅を中心に周辺整備を行っています。愛媛県が行うJR予讃線の高架化にあわせ、土地区画整理で土地を利用しやすくしたり、周辺の街路を整備したりしています。駅前では、広場の拡張や路面電車の引き込み、西口駅前広場の新設など、安全で快適な歩行空間にし、賑わいを生み出します。また、バスタプロジェクトを推進し、広域交通拠点としての機能を強化するなど、四国の玄関口にふさわしい松山駅周辺へと整備を進めています。



一番町大街道口



JR松山駅周辺整備イメージ